

豊中市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

（単位：円）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	基金積立額 (令和6年度末)	基金積立額の活用方法
譲与額	163,855,000	45,401,000	209,256,000	75,000,780	後年度に実施を予定している 公立こども園や（仮称）南校 の整備時に国産材を活用予定
充当額	111,440,900	22,814,320	134,255,220		

■令和6年度の活用状況

（単位：円）

区分	事業名	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
普及啓発	地球温暖化防止地域計画 の推進	3,709,920	3,709,920	環境教育・学習を推進するため協定を締結した能勢・隠岐の島両町で、市民向けの自然体験型環境学習を実施。
木材利用	公立こども園整備事業	18,984,500	18,984,500	豊中市内の公立こども園の建替え・改修工事において、木造構造とすることや内装の木質化などを実施。
木材利用	環境交流センター施設管理・運営管理	119,900	119,900	交流フロアに、能勢産材の円卓とディスプレイラックを設置。
	基金積立	22,586,680	22,586,680	
	合計	45,401,000	45,401,000	

①地球温暖化防止地域計画の推進

両町の豊かな自然を活かし、能勢町では間伐体験等を、隠岐の島町では工作体験や現地見学等を実施。

実施後のアンケートでは、自然に関心を持つきっかけになりそれを体感することができた、木材を利用することが森林保全につながることを学んだなど、子どもを通じて大人の意識向上もみられた。



（能勢町間伐体験）

②公立こども園整備事業

令和2年に策定した公立こども園再整備計画（前期）に基づき、豊中市内の公立こども園の統廃合や建替え・改修等再整備を行っている。

令和6年度は、とねやまこども園・てしまこども園の2園で建替え・改修工事を行い、木の温もりの感じられるこどもたちの過ごしやすい環境を整えた。



（こども園外観）